

**神奈川県**

保険医新聞

発行所 神奈川県保険医協会 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 (TSプラザビルディング2階)
電話045-313-2111(代表) F A X 045-313-2113 横浜中央郵便局私書箱第319号
購読料 一部300円(会員の購読料は会費に含まれています) 発行人 田中 麻衣子

新春特集号

あけましておめでとうございます



箱根 山のホテルにて

相模原市南区 岩崎 雅充

カメラ：NIKON Z8 レンズ：NIKKOR Z 85mm f/1.8 S

新年のごあいさつ

理事長 田辺 由紀夫



新年明けましておめでと
うございます。

一昨年の衆院選、昨年の
参院選の結果、両院とも与
党が過半数を割り、政権運

営がより注目を浴びるようになってい
ます。現在、
衆院は辛うじて与党が過半数を占めて
いますが、野
党の主張も取り入れなければ国会審議
が進まないの
が現状です。多様な意見が反映される
反面、つぎは
ぎ的で中途半端になりかねないとい
う指摘もありま
す。高市首相になってまだ2カ月余、
もう少し様子
を見てみないと評価はできないと考
えます。

さて、このような政治状況をつく
った要因を考え
てみると、最も大きいのは物価高で
はないでしょう
か。誰もが生活する上で必要な食
料やエネルギーを
中心に値上げが続
き、実質賃金対前
年比が連続して
マイナスを記録
していれば、国民
の不満が高まる
のは当然です。そ
の不満が過去2回
の国政選挙に表
れたと言ってい
ましょう。

物価高の影響を受けているのは医療
界も例外では
なく、医療機関の
経営状況は厳しく
深刻であること
は周知の通りで
す。このままでは
、地域医療を支
える開業医や中
小病院が閉院し
、医療体制が崩
壊することが危
惧されます。当協
会は従前より医
療費の総枠拡大
を訴えてきまし
たが、昨年来、各
医療団体も緊急
の支援金や診療
報酬の大幅増を
掲げて様々な運
動を展開してき
たことは、皆様
もご存知のこと
と思います。果
たして、その成
果はどうだった
のでしょうか。

その他、依然としてト
ラブルの続くマイ
ナ保険証、O
TC類似薬の保
険外し、高齢者
窓口負担の引き
上げ、金・パ
ラ価格高騰によ
る原価割れ、治
療材料・衛生
用品の値上げ、
かかりつけ医機
能報告制度等々
、本年も問題山
積ですが、会員
の皆様のお役に
立てるよう運動
ならびに情報提
供をまいります
。引き続きご支
援・ご協力をよ
ろしくお願い申
上げます。